

印西市

総合計画策定に係る

若手職員会議実施結果

# 目次

第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について	3
1-1. 開催の目的	4
1-2. 開催概要	5
1-3. 実施方法(ワールドカフェとは)	6
1-4. 当日のスケジュール	7
第2章 若手職員の意見	10
2-1. 全体概要	11
2-2. 第2ラウンドの意見	13
2-3. 第3ラウンドの意見	19
2-4. 第4ラウンドの意見	25
2-5. 各テーブルの意見	26

# 第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について

# 第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について

## 1-1. 開催の目的

### 目的

- 令和2年度から始まる新たな長期計画の策定にあたり、若手職員の参画の機会を確保するとともに、印西市職員の印西市への思いやご意見を伺います。
- 印西市の市民や中学生のご意見と印西市職員のご意見の共通点や相違点を収集し、行政サービスの受け手と担い手の認識の共通点や相違点を把握します。
- 職員の方からのご意見は、長期計画の「現状と課題」を検討する際の基礎情報として活用し、新たな長期計画へ反映します。

8月3日(土)

市民会議

8月9日(金)

中学生会議

8月26日(月)

若手職員ワークショップ

- まちの方向性(あるべき姿)の検討
  - ワールドカフェ方式で、広く市民から各施策のあるべき姿(目指す姿)をご意見として集める
- まちの方向性(あるべき姿)の検討
  - ワールドカフェ方式で、普段あまり知ることのない中学生の視点で、各分野のあるべき姿(目指す姿)をご意見として集める
- まちの方向性(あるべき姿)の検討
  - 若手職員に対しても、市民・中学生と同様のワークショップを行い、あるべき姿の意見を収集・比較する
  - 総合計画の活用
    - 若手職員の頃から、総合計画を意識した業務となるよう意識づける

# 第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について

## 1-2. 開催概要

開催日	令和元年8月26日(月)
開催時間	13時30分～15時30分
開催場所	印西市役所農業委員会室
募集内容	印西市役所に入職してから3年以内の職員
募集方法	印西市役所内で該当する方
参加者	<u>24名(男性 14名、女性 10名)</u>
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ご自身の経験や思いを踏まえつつ、印西市の魅力や理想像に関して、テーマに沿った話し合いを行う。</li><li>■ 1テーマが終わるごとに、席替えをしながら、合計4つのテーマについて多様な方と対話を行う。</li><li>■ 意見交換後、各テーマについて、最も印象に残った意見を2枚ずつ付箋に書き出す。</li><li>■ その後、計画に位置付けられた大綱別の模造紙に付箋を貼り付け、全体で意見共有を行う。</li></ul>

# 第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について

## 1-3. 実施方法(ワークショップとは)

- 「ワークショップ」とは、地域社会の課題を解決するための改善計画を立てたり、進めていくうえで、創造的なアイデアを生み出すための対話の手法です。

参加者は小グループに分かれ、度々メンバーを替えながら対話を重ねる(ラウンド制)ことにより、参加者全員が考えや知識を共有しているような雰囲気うまれ、創造的なアイデアにつながる事が期待できます。

### ①くつろいだ雰囲気

- 創造的なアイデアは、会議室の中ではなく、オープンに会話ができる場所でこそ生まれると言われている。
- そこで、他人の意見を否定せず意欲的に意見を出し合える雰囲気の中、テーマに集中した対話を行う。



当日の様子

- 他人の意見を否定しないため、創造的なアイデアが創出しやすくなる。

### ④付箋による意見の整理

- 参加者が最も印象に残ったアイデアを大きな付箋(ポストイット)に書き出し、ホワイトボードに貼り出す。
- ファシリテーターが付箋を分類・整理しながら、全体で意見を共有する。

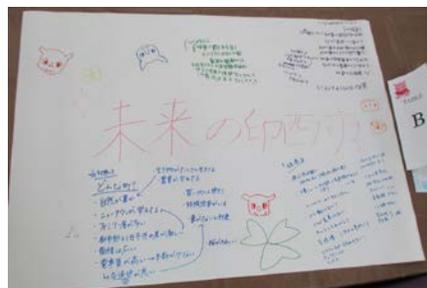


意見が書かれた付箋を全体で共有

- 全員の意見を整理することで、意見集約に繋げることができる。

### ②思いついたことを自由に記載

- 模造紙を用意し、会話をしながら自由にアイデアを記載する。
- ラウンドが移れば、新しくそのテーブルに来た人は、既にかかれている内容を確認しながら、会話し、自分のアイデアを追記していく。



様々なアイデアが書かれた模造紙

- 他者の意見を理解できると共に、新しい意見を創出しやすくなる。

### ③ラウンドごとにメンバー交換

- 4~5人1グループで決められたテーマについて話し合う。1ラウンド15~20分程度で数ラウンド行う。
- ラウンドごとにホスト役一人を残してそれ以外のメンバーは席を移り、新たなテーマについて話し合う。



ラウンド終わりにハイタッチ

- 参加者全員で話し合っているような効果が生まれる。

# 第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について

## 1-4. 当日のスケジュール (1)全体スケジュール

項目	内容	担当
開催挨拶	■ 参加者への謝辞、開催の挨拶	印西市
開催の趣旨説明・市の現状説明	■ 開催趣旨、市の人口、財政状況などの説明	印西市
ワークショップの進め方説明	■ ワークショップの特徴や、進め方の説明	監査法人 トーマツ
アイスブレイク(自己紹介)	■ グループの中で自己紹介	参加者
話し合い(第1ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「印西市ってどんなまち？このまちの魅力や課題を書き出そう！」	参加者
席替え・第1ラウンド結果共有	■ 席の移動後、ホスト役を中心に話し合いの結果を共有	参加者
話し合い(第2ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「『印西市の理想の未来像』10年後、印西市はどんなまちになっていて欲しい？」	参加者
席替え・第2ラウンド結果共有	■ 席の移動後、ホスト役を中心に話し合いの結果を共有	参加者
話し合い(第3ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「印西市の理想の未来像」達成に向けて、重点的に実施すべき施策は何？	参加者
席替え・第3ラウンド結果共有	■ 席の移動後、ホスト役を中心に話し合いの結果を共有	参加者
話し合い(第4ラウンド)	■ 策定した総合計画を活用するため・施策をより推進するためにはどのような工夫が必要か？どのような体制であるべきか？	参加者
振り返りタイム	■ 個人での振り返り、意見整理(付箋作成)	参加者
全体共有	■ 意見の分類(付箋の模造紙への貼り付け)	参加者

# 第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について

## 1-4. 当日のスケジュール (2) 話し合いのテーマ

- 印西市の人口・財政状況、話し合いの進め方の説明を踏まえて、3ラウンドにわたって、ラウンドごとに異なるテーマについて話し合いを行いました。

	話し合いのテーマ
第1ラウンド	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 「印西市ってどんなまち？このまちの魅力や課題を書き出そう！」</li></ul> <p>ホスト役1名を残して、旅人は席替え(別のテーブルへ移動)</p>
第2ラウンド	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 「『印西市の理想の未来像』10年後、印西市はどんなまちになっていて欲しい？」</li></ul> <p>ホスト役1名を残して、旅人は席替え(元のテーブルへ移動)</p>
第3ラウンド	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 「印西市の理想の未来像」達成に向けて、重点的に実施すべき施策は何？</li></ul> <p>ホスト役1名を残して、旅人は席替え(元のテーブルへ移動)</p>
第4ラウンド	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 策定した総合計画を活用するため・施策をより推進するためにはどのような工夫が必要か？どのような体制であるべきか？</li></ul>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 第1～4ラウンドまでを振り返る。</li><li>■ 第2～4ラウンドで最も印象に残った意見を2つ付箋に書き、模造紙に貼り付けた後、会場全体で意見を共有する。</li></ul>

# 第1章 「総合計画に係る若手職員会議」について

## 1-4. 当日のスケジュール (3) 振り返りタイム

- 話し合いの結果、参加者は、第2～第4ラウンドで最も印象に残った意見2つを付箋に記載しました。
- 第2、第3ラウンドの付箋について、施策の大綱ごと、以下「意見の分類項目」に応じて模造紙に貼り付けました。

### 施策の大綱

1	恵まれた自然の中でやすらぎを持って生活できるまちをつくる《生活環境》
2	やさしさを持っていきいきと暮らせるまちをつくる《健康福祉》
3	地域の持つ可能性を活かした魅力あるまちをつくる《産業振興》
4	健やかな心と体を育み未来を拓くまちをつくる《教育・文化》
5	快適で暮らしやすい都市機能の充実した美しいまちをつくる《都市基盤》
6	市民と行政がともに歩み健全で自立したまちをつくる《住民自治・協働・行財政》

### 意見の分類項目

生活環境(自然)
健康福祉
産業振興
教育・文化
都市基盤(交通)
住民自治・協働・行財政

## 第2章 若手職員の意見

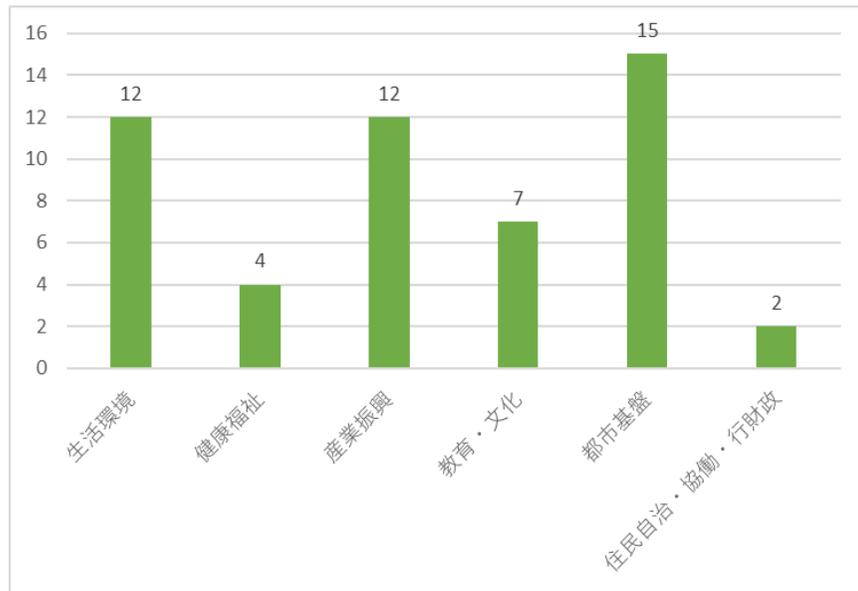
## 第2章 若手職員の意見

### 2-1. 全体概要①

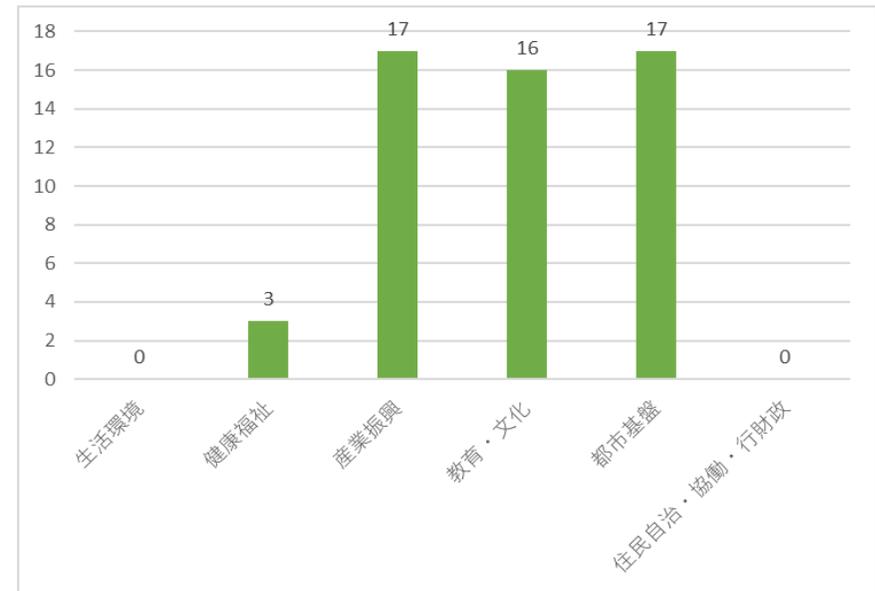
- 第2～第4ラウンドのテーマについて、意見が書かれた付箋を全体で共有しました。
- 第2・第3ラウンドのテーマについて、意見が書かれた合計105枚の付箋を6つの施策の大綱ごとに分類しました。
- その結果、「都市基盤」に該当する意見が32件で最も多く、「産業振興」が29件、「教育・文化」が23件、「生活環境」が12件、「健康福祉」が7件、「住民自治・協働・行財政」が2件となりました。

テーマごと、分類項目ごとの意見数

■ 第2ラウンドテーマ  
『印西市の理想の未来像』10年後、印西市はどんなまちになっていて欲しい？



■ 第3ラウンドテーマ  
「印西市の理想の未来像」達成に向けて、重点的に実施すべき施策は何？



## 第2章 若手職員の意見

### 2-1. 全体概要②

- 「都市基盤」では公共交通、「産業振興」では観光、「生活環境」では自然環境、「住民自治・協働・行財政」では行財政、「健康福祉」では高齢者福祉、「教育・文化」では教育に関する意見が特に多くあがりました。

意見分類	主な意見概要	意見分類	主な意見概要
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 自然が多いまち</li> <li>✓ 自然と都市が調和したまち</li> <li>✓ 安心して暮らせるまち</li> <li>✓ 道路・交通網、自転車専用道路やレンタサイクルの設置場所を整備する</li> <li>✓ 自然のなかで、遊べる場所を確保する</li> <li>✓ 街の景観を保護する</li> </ul>	教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 教育機関が充実しているまち</li> <li>✓ 歴史と伝統が受け継がれているまち</li> <li>✓ 音楽やスポーツがさかんなまち</li> <li>✓ 教育機関が充実しているまち教育機関（高校・大学・専門学校・医療福祉系・農業系）の整備を図る</li> <li>✓ 教育カリキュラムの整備・独自のカリキュラムの構築を図る</li> </ul>
健康福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ お年寄りにやさしいまち</li> <li>✓ 子育てがしやすいまち</li> <li>✓ 子どもが安全に遊べて、住みやすいまち</li> <li>✓ 働きながら子育てできるように保育施設の充実を図る</li> </ul>	都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 利用者の負担が少ない公共交通が発達したまち</li> <li>✓ 都会への交通網が整備されているまち</li> <li>✓ 既存地区とニュータウン地区の交通網が整備されたまち</li> <li>✓ 利用者負担の少ない公共交通が発達したまちに</li> <li>✓ バスの運用のため安定的な財源の確保する</li> </ul>
産業振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 魅力的な観光名所があるまち</li> <li>✓ 仕事がたくさんあり、雇用があるまち</li> <li>✓ 既存地区にテーマパークがあるまち</li> <li>✓ 魅力的な観光名所を創出する</li> <li>✓ 交流の場としてのイベントを創出する</li> <li>✓ 既存地区を中心に企業や商業施設を誘致する</li> <li>✓ 高校・大学等の教育機関を誘致する</li> </ul>	住民自治・協働・行財政	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 既存地区とNT地区との格差を埋め、活性化を図り、市民全体がコミュニケーションをとれるまち。</li> <li>✓ 地区がまとまり、1つになる</li> <li>✓ 小学生から、中学生、高校生を対象とした市の状況に関する授業を実施する</li> </ul>

## 第2章 若手職員の意見

### 2-2. 第2ラウンドの意見 ①生活環境

- 「生活環境」については、地域間交流、地域間格差に関する意見がありました。

#### 主な意見

No	意見分類	内容
1	定住	人が定着する町（ずっと住んでもらえる町）
2	定住	子どもが大人になっても住みたい町
3	労働環境	働きながら住む町
4	地域交流	既存地区とNT地区、市全体が交流しやすいまち
5	労働環境	18歳のカベ 社会人になって帰ってきたいまち
6	格差是正	地域格差が無いまち
7	自然環境	都会も田舎もある
8	定住	一生印西市で暮らしてもらえるようなまちへ
9	都市の発展	既存地区とNT地区が同じくらい栄える
10	地域交流	都市部と周辺区域の共存
11	格差是正	地域格差のない街
12	定住	若い人の流出がない 人口が減らない

#### 意見概要

- ✓ 地域格差のないまち
- ✓ 自然と都会が調和したまち
- ✓ 子どもが大人になっても住み続けられるようなまち
- ✓ 既存地区とNT地区、地域間交流が盛んなまち

## 第2章 若手職員の意見

### 2-2. 第2ラウンドの意見 ②健康福祉

- 「健康福祉」については、医療の充実、労働環境、高齢者サービスに関する意見がありました。

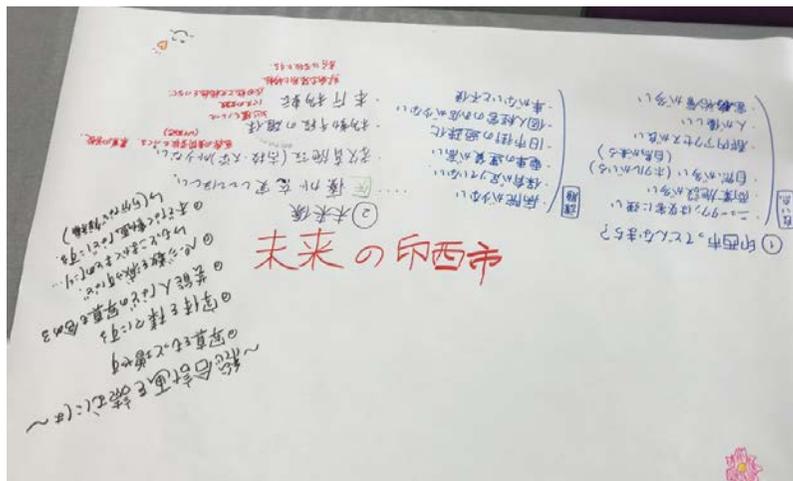
#### 主な意見

No	意見分類	内容
13	医療充実	医療が充実して、安心して暮らせるまち
14	医療充実、教育	(福祉・教育)が、充実した町
15	高齢者福祉	老後も住み続けられる町
16	労働環境	働きながら住める街

#### 意見概要

- ✓ 福祉・教育が充実し、安心して暮らせるまち
- ✓ 老後も住み続けられるまち
- ✓ 働きながら、住めるまち

#### 意見が書かれた模造紙



上記のほか、病院が足りていない、保育園が足りていない、子育て世代の定着といった、印西市の課題となるような意見がありました。

## 第2章 若手職員の意見

### 2-2. 第2ラウンドの意見 ③産業振興

- 「産業振興」については、観光名所の整備、特産品の創出、労働環境の整備、産業の育成などに関する意見がありました。

#### 主な意見

No	意見分類	内容
17	労働環境	働き手の確保
18	労働環境	働く場所があるまち
19	労働環境	働ける場がある（企業誘致）
20	特産物創出	多種品目（農産物）が有名となっている
21	イベント創出	目玉イベント創設
22	観光名所創出	目玉となる遊び場がほしい（テーマパーク）
23	観光名所創出	同じお店ではなくアウトレットやテーマパークみたいなものをつくる
24	観光名所創出	テーマパークの様な遊び場がほしい!!
25	観光名所創出	遊ぶ所がある町
26	観光名所創出	印西市にテーマパーク等の目玉となる観光地をつくる
27	観光名所創出	土地の有効活用
28	観光名所創出	学生に遊び場がある（高校、大学、専門学校）

#### 意見概要

- ✓ 安定して働ける場所があるまち
- ✓ 特産品としてPRできる農産物があるまち
- ✓ イベントにより多くの人を呼び込めるまち
- ✓ テーマパークといった遊ぶところがあるまち

## 第2章 若手職員の意見

### 2-2. 第2ラウンドの意見 ④教育・文化

- 「教育・文化」については、子育て、教育サービス、伝統的な行事に関する意見がありました。

#### 主な意見

No	意見分類	内容
29	教育充実	住み続けたい街（教育機関や働ける場を充実に）
30	定住	進学で若い人が出ていかないまち
31	定住	住み続けたい印西市
32	労働環境	保育士や福祉施設の学校を作って、市内で働けるように!!
33	教育充実	小学校～大学・専門まで充実した市
34	教育充実	教育が充実したまち
35	労働環境	市内で市民が働く場が多い街

#### 意見概要

- ✓ 子どもがのびのびと過ごせるまち
- ✓ 教育機関が充実しているまち
- ✓ 歴史と伝統が受け継がれているまち
- ✓ スポーツがさかんなまち

## 第2章 若手職員の意見

### 2-2. 第2ラウンドの意見 ⑤都市基盤

- 「都市基盤」については、鉄道・バス・交通運賃などに関する意見がありました。

主な意見

意見概要

No	意見分類	内容
36	交通網の整備	みんながバスと電車を利用しやすくする
37	交通網の整備	市の交通基盤を増強する
38	交通網の整備	交通が便利になってほしい
39	交通網の整備	住みやすい印西市
40	交通網の整備	交通・移動がしやすい
41	交通網の整備	どの地区にも行きやすい市
42	交通網の整備	交通の便が良くなる
43	交通網の整備	交通の利便性が良い市になって欲しい
44	交通網の整備	車がなくても移動できるまち
45	安心安全	子ども・高齢者 安心・安全 交通
46	交通網の整備	交通（市内）が便利な街
47	交通網の整備	移動が容易
48	交通網の整備	交通の便がいいまち
49	交通網の整備	既存地区とNT地区の交通の便をよくなり、どこでもいけるまち
50	交通網の整備	交通の便をより良く

- ✓ 交通に便利なまち
- ✓ 利用者の負担が少ない公共交通が発達したまち
- ✓ 都会に行き来しやすい交通網が整備されているまち
- ✓ 既存地区とニュータウン地区の交通網が整備されたまち

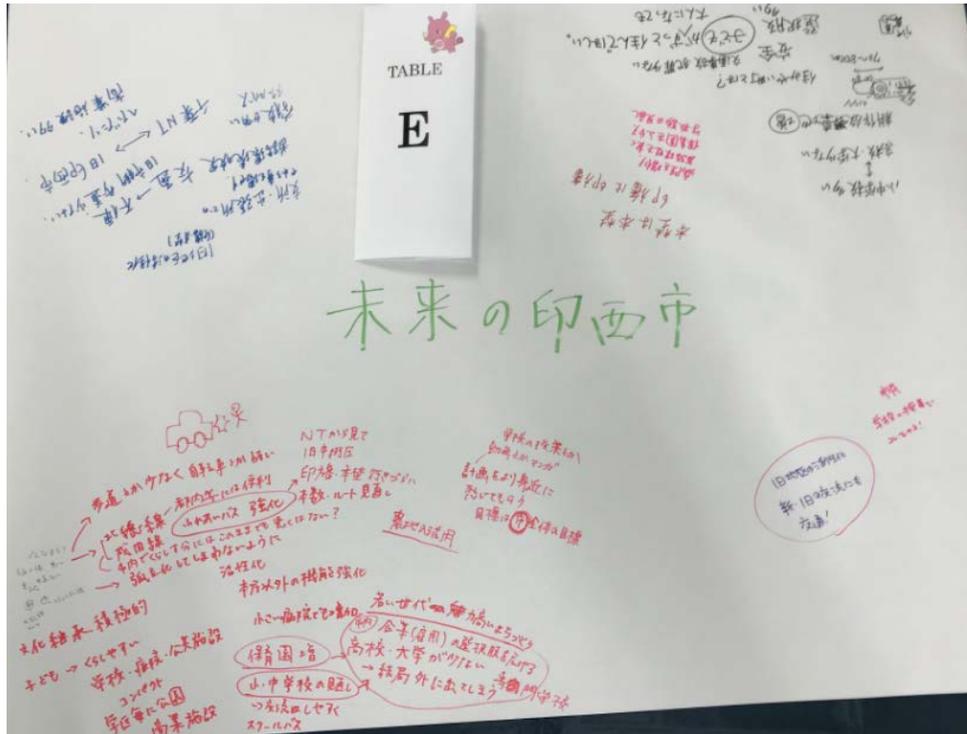


## 第2章 若手職員の意見

### 2-3. 第3ラウンドの意見 ①生活環境

- 「生活環境」については、付箋に貼られなかったものの、子供が自然のなかで遊べる場所の確保という意見がありました。

意見が書かれた模造紙



意見概要

- ✓ 自然を壊さないために、道路・交通網の整備だけでなく、自転車専用道路やレンタサイクルの設置場所を増設する
- ✓ 子どもが自然のなかで、遊ぶことができる場所を確保する
- ✓ 街の景観を保護する

## 第2章 若手職員の意見

### 2-3. 第3ラウンドの意見 ②健康福祉

- 「健康福祉」については、保育園の充実に関する意見がありました。

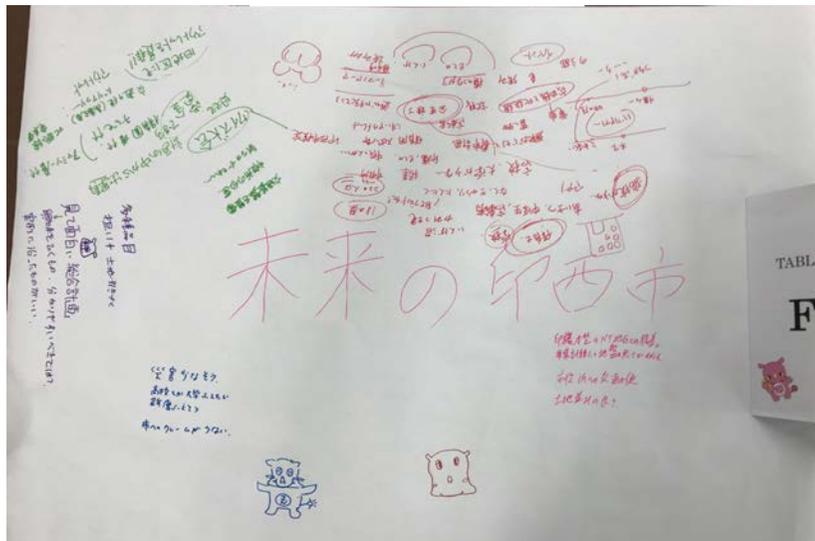
#### 主な意見

No	意見分類	内容
1	保育園の充実	働きながら住めるような保育の充実
2	保育園の充実	保育園の拡充
3	保育園の充実	子育て 保育園

#### 意見概要

- ✓ 働きながら子育てできるように保育施設の充実を図る

意見が書かれた模造紙



上記のほか、バリアフリーといった高齢者に配慮したまちの整備のほか、高齢者の平均寿命ではなく、健康寿命を延ばすための施策を望む声がありました。

## 第2章 若手職員の意見

### 2-3. 第3ラウンドの意見 ③産業振興

- 「産業振興」については、観光名所の創出、イベントの創出、企業・商業施設の誘致に関する意見がありました。

#### 主な意見

#### 意見概要

No	意見分類	内容
4	企業等の誘致	既存地区に商業施設をつくる
5	企業等の誘致	企業誘致（市内在住者を採用）
6	観光名所創出	必要なお金を考えてテーマパーク等をつくる
7	企業等の誘致	企業・学校の誘致
8	企業等の誘致	企業誘致
9	都市交通	旧市街地の活性化（新・旧のこうつうの便）
10	企業等の誘致	高校・大学誘致
11	企業等の誘致	アウトレット等誘致→観光客↑ 北総線運賃↓
12	労働環境	担い手の確保
13	イベント創出	それぞれの地区の交流イベント催す
14	観光名所創出	テーマパークを既存地区に作る
15	観光名所創出	ニュータウン外にアウトレットでテーマパークを
16	イベント創出	レンタサイクルやスポーツイベントの増加
17	観光名所創出	アンケートを取り、どんな遊び場があると良いのか聞く。広い土地を探す。
18	企業等の誘致	アウトレット等商業施設を既存地区に作り、NT地区との格差をなくす
19	企業等の誘致	既存地区の所につくる（酒々井アウトレットのよう）
20	観光名所創出	観光施策（目玉作り）

- ✓ 魅力的な観光名所を創出する
- ✓ 交流の場としてのイベントを創出する
- ✓ 既存地区を中心に企業や商業施設を誘致する
- ✓ 高校・大学等の教育機関を誘致する

## 第2章 若手職員の意見

### 2-3. 第3ラウンドの意見 ④教育・文化

- 「教育・文化」については、子育て、教育サービス、伝統的な行事に関する意見がありました。

#### 主な意見

No	意見分類	内容
21	教育機関の整備	教育 高等学校・大学・専門職
22	教育機関の整備	学校の誘致（大学・専門学校）
23	教育機関の整備	医療や農業系の学校を作り、医療の充実・農地の活用を増やす
24	教育カリキュラムの整備	小中学校の教育の質↑ 特色のあるカリキュラム（音楽・スポーツ）
25	教育機関の整備	特色ある学校を増やす
26	教育機関の整備	医療系の専門学校をつくる
27	教育機関の整備	専門学校を建て、市外への転出を少なくする
28	その他	資金を集め、土地を確保する
29	教育機関の整備	高校・大学・専門学校を建てる
30	教育機関の整備	教育機関をふやす
31	教育機関の整備	高校・大学・専門学校を建てる専門等の選択肢や就職先を増やす
32	教育機関の整備	高校・専門学校・大学進学、企業・就職の誘致
33	教育機関の整備	専門学校（農業・介護）をつくり担い手と働き手と職をつくる
34	教育機関の整備	専門学校（保育士・介護士）創設
35	教育機関の整備	専門学校（各種）を多くする
36	教育機関の整備	高校や専門学校の増加

#### 意見概要

- ✓ 教育機関(大学・専門学校・医療福祉系・農業系)の整備・拡充を図る
- ✓ 教育カリキュラムの整備・独自のカリキュラムの構築を図る
- ✓ スポーツや音楽の教育がさかんなまちに

## 第2章 若手職員の意見

### 2-3. 第3ラウンドの意見 ⑤都市基盤

- 「都市基盤」については、鉄道・バス・交通運賃に関する意見がありました。

#### 主な意見

No	意見分類	内容
37	公共交通の整備	成田線と北総線繋げる
38	公共交通の整備	バスと電車の本数を増やす
39	公共交通の整備	本数を増やしたり場所を増やす
40	公共交通の整備	バス運賃の値上げを財源に増便（弱者に配慮）
41	公共交通の整備	ふれあいバスとか車がなくても生活しやすい環境をつくる
42	公共交通の整備	交通の発展
43	公共交通の整備	交通の利便性↑道路の整備
44	公共交通の整備	印西市の循環モノレールをつくる
45	公共交通の整備	各地区へ行けるレンタサイクル。バス等交通整備。
46	公共交通の整備	バス・運転手を増やす→運賃を100円→200円当
47	公共交通の整備	北総線と成田線を統合する
48	公共交通の整備	バスの充実
49	公共交通の整備	交通施設（自動運転セグウェイ）
50	公共交通の整備	市内のバスをふやす
51	公共交通の整備	市内循環モノレール！
52	公共交通の整備	電車・バス等の交通の充実
53	公共交通の整備	ふれあいバスの増便。成田線と北総線をつなぐ。

#### 意見概要

- ✓ 交通網の利便性向上
- ✓ 利用者の負担が少ない公共交通が発達したまちに
- ✓ バスの運賃を増額
- ✓ ふれあいバスの増便
- ✓ 都会に行き来しやすい交通網が整備されているまちに

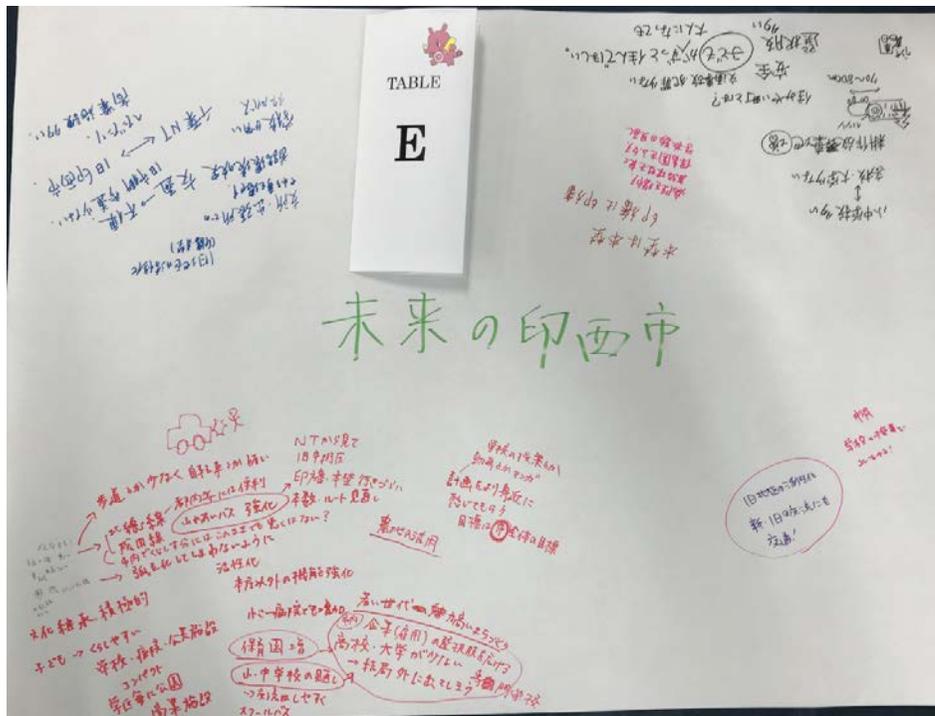
## 第2章 若手職員の意見

### 2-3. 第3ラウンドの意見 ⑥住民自治・協働・行財政

- 「住民自治・協働・行財政」については、付箋に貼られなかったものの、市民の市政への関心を高めるような施策という意見がありました。

意見が書かれた模造紙

意見概要



- ✓ 小学生から、中学生、高校生を対象とした市の状況に関する授業の実施
- ✓ 市民への市に関する情報開示ルールの周知
- ✓ 公共施設に市の計画書・報告書を備え置き

## 第2章 若手職員の意見

### 2-4. 第4ラウンドの意見

- 総合計画活用のための工夫および体制について、ITや広報に関する意見がありました。

#### 主な意見

No	意見分類	内容
1	ITインフラの整備	各課の情報共有を図る目的で印西市のアプリをつくる
2		基本計画を実行するためアプリ等で他の課の動きを通知する
3		職員用アプリ作り
4	ガバナンス強化	お金の使途を共有し、あまっているお金やむだなお金はないか把握する
5	広報	総合計画のダイジェスト版の作成
6		イラストを増やし親しみやすくする
7		ダイジェスト版の作成（うすいやつ）
8		市民にいしきしてもらう（計画を）
9		見やすいように動画版をつくる
10		手に取りやすい場所に置き、読んでもらう
11		学校等若い人の意見を聞けるような環境を作る
12	教育	小・中・高で市の計画を考える授業
13	職員参画	横のつながりを増強させる
14		会議で話し合い増やせるようする
15		市内憲章・総合計画を毎日違う人が読み上げる
16		若い世代が活躍できる庁内に
17		若手職員の計画作りへの参画
18		週1で課内で振り返り
19		職員全体で野外でオープンカフェ（意見のボトムアップ）
20		別の課との意見交換会を設ける（今回のような）

#### 意見概要

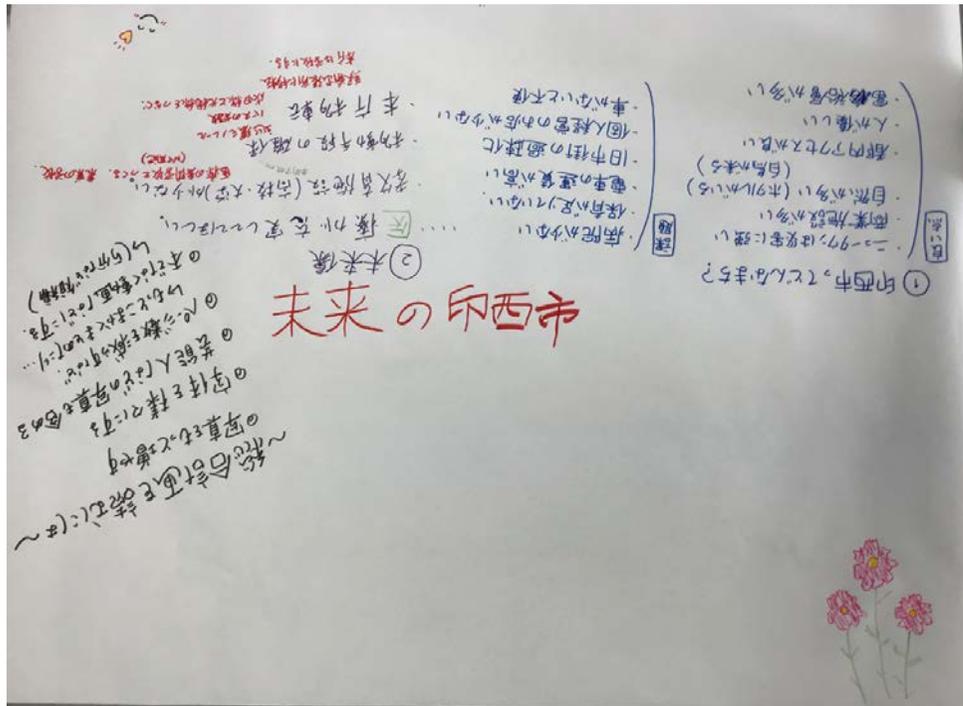
- ✓ 印西市の携帯アプリを作成し、市民へ周知したり、職員内での情報を共有する
- ✓ 資金の使途につき、適時に開示・共有し、余剰資金や使途不明金の有無をモニタリングする
- ✓ 総合計画のダイジェスト版の作成
- ✓ 総合計画のPR動画、漫画を作成する
- ✓ 総合計画を公共施設に備え置く
- ✓ 小・中・高の学校の授業で総合計画へ反映する意見を述べてもらう
- ✓ 庁内で計画に携わる職員を広く募集する
- ✓ 定期的に総合計画の進捗報告を行う
- ✓ 職員同士のオープンカフェで意見交換を行う

## 第2章 若手職員の意見

### 2-5. 各テーブルの意見 table A

意見が書かれた模造紙

キーワード



#### ① 印西市ってどんなまち？

- ✓ 災害に強い
- ✓ 既存地区の過疎化
- ✓ 自然が多い
- ✓ 病院が少ない
- ✓ 保育園が足りていない
- ✓ 都内アクセスが良い
- ✓ 商業施設が多い
- ✓ 電車賃が高い
- ✓ 車がないと不便

#### ② 未来像

- ✓ 教育施設の充実
- ✓ 医療施設の充実
- ✓ 移動手段の確保
- ✓ 本庁移転

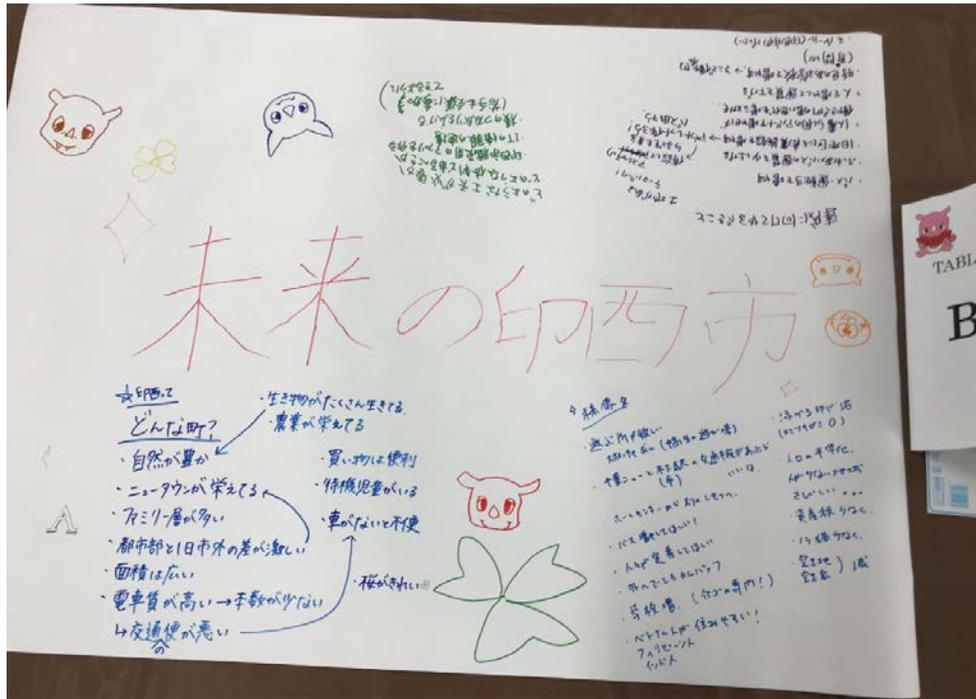
#### ④ 総合計画策定の工夫

- ✓ 写真を増やす
- ✓ 芸能人の写真を用いる
- ✓ 動画を活用

## 第2章 若手職員の意見

### 2-5. 各テーブルの意見 table B

意見が書かれた模造紙



キーワード

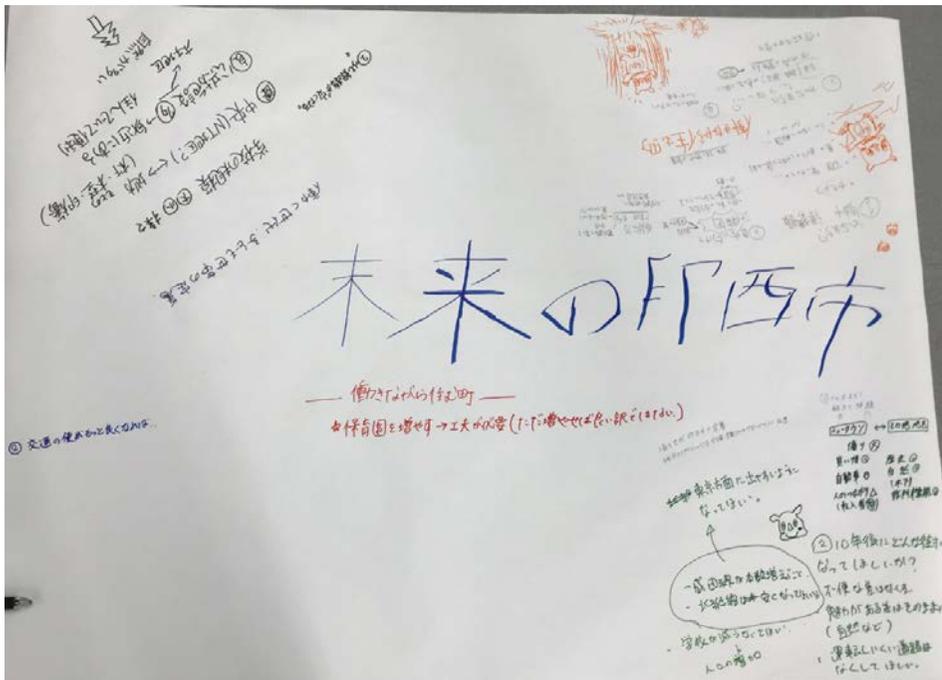
- ①印西市ってどんなまち？
  - ✓ ファミリー層が多い
  - ✓ ニュータウンと旧地区の差が激しい
  - ✓ 電車賃が高い
  - ✓ 農業が盛ん待機児童がいる
  - ✓ 桜がきれい
- ②印西市の未来像
  - ✓ 遊ぶところが欲しい
  - ✓ 介護の学校増やす
  - ✓ ベトナム人、フィリピン人、インド人が住みやすい
  - ✓ ニュータウンと木下駅の交通手段の整備
  - ✓ 泳げる印旛沼
  - ✓ 資産税少なく
  - ✓ 空き家、空き地減
  - ✓ 野良猫少なく
- ③実施すべき施策
  - ✓ バスの運転手増やす
  - ✓ ふれあいバスの運賃を上げる
  - ✓ 特色ある学校の整備(教員の確保、働く場所の確保)
- ④総合計画策定の工夫
  - ✓ 市職員用のアプリ作成
  - ✓ ITを用いた情報の連携
  - ✓ 若手の参画

## 第2章 若手職員の意見

### 2-5. 各テーブルの意見 table C

意見が書かれた模造紙

キーワード



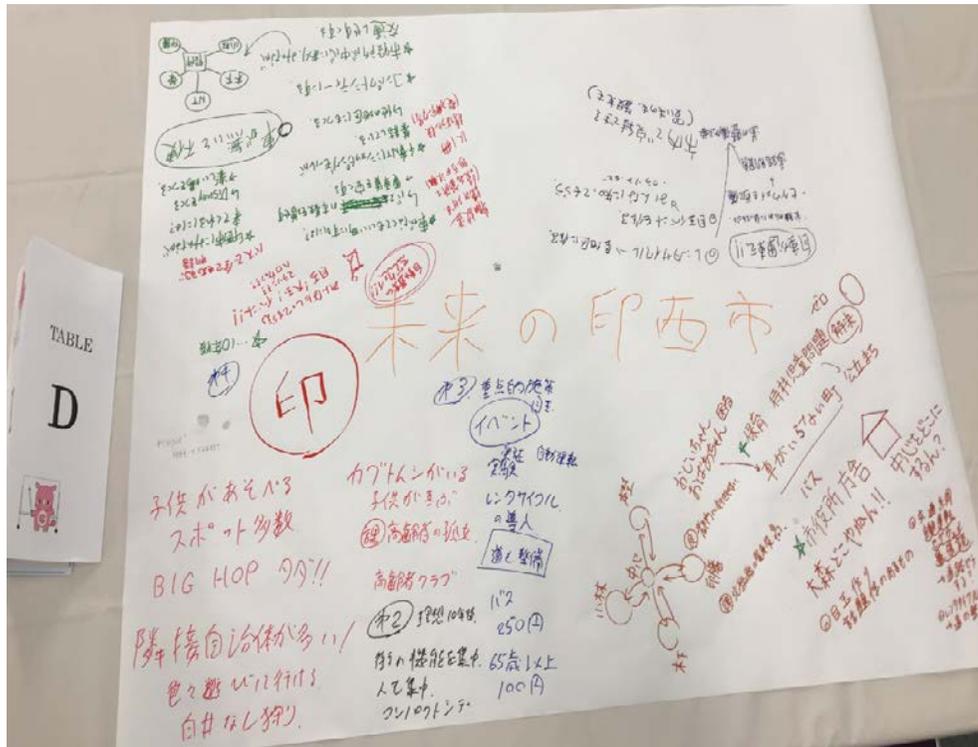
- ①印西市ってどんなまち？
  - ✓ 交通の便が悪い
  - ✓ 道路整備に偏りがある
  - ✓ 学校の規模、大小様々
  - ✓ 公共施設多い
- ②印西市の未来像
  - ✓ 北総線が安くなる
  - ✓ 交通の利便性向上
  - ✓ 成田線の増便
- ③実施すべき施策
  - ✓ 保育園の増設
  - ✓ 高校・大学等の教育施設の増設
  - ✓ 働きながら住むまち
- ④総合計画策定の工夫
  - ✓ 印西市のニュースアプリ
  - ✓ クイズ大会

## 第2章 若手職員の意見

### 2-5. 各テーブルの意見 table D

意見が書かれた模造紙

キーワード

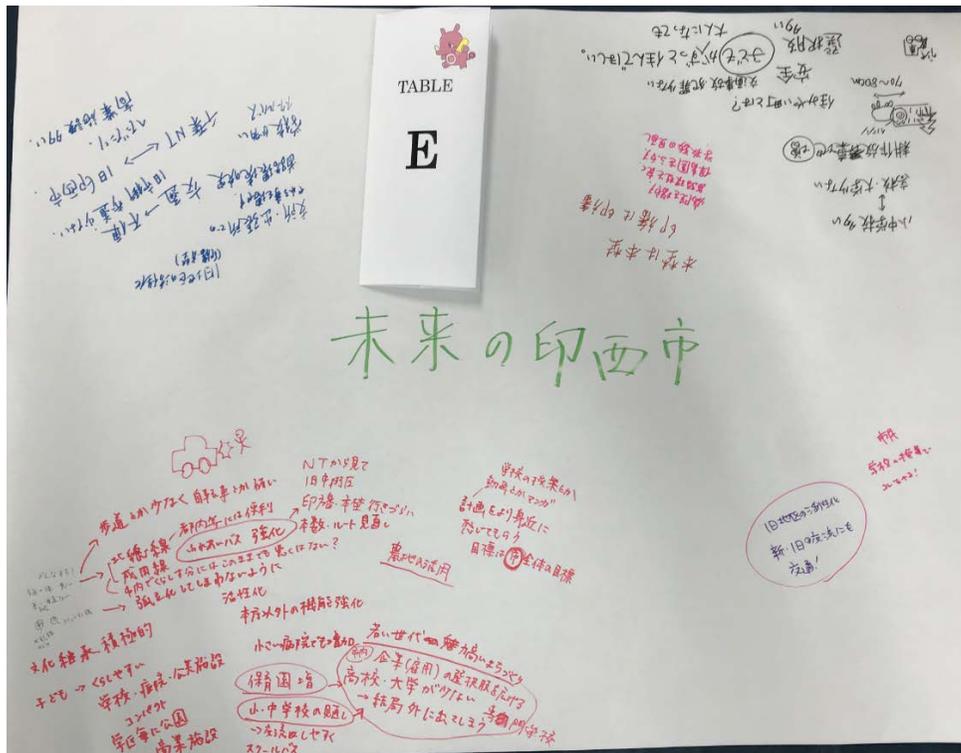


- ①印西市ってどんなまち？
  - ✓ ふれあいバス
  - ✓ カブトムシがいる
  - ✓ 隣接自治体が多く、色々遊びに行ける
- ②印西市の未来像
  - ✓ コンパクトシティ
  - ✓ バスですべてを結ぶ物語
- ③実施すべき施策
  - ✓ レンタサイクルの導入
  - ✓ セグウェイの配備
  - ✓ バス250円、65歳以上100円
  - ✓ テーマパーク等楽しい場所をつくる
  - ✓ 市役所を市の中心に
- ④総合計画策定の工夫
  - ✓ 電子データ等で冊子を市民1名1冊保持
  - ✓ 朝の放送
  - ✓ みんなに知ってもらえる目玉、イベント

## 第2章 若手職員の意見

### 2-5. 各テーブルの意見 table E

意見が書かれた模造紙



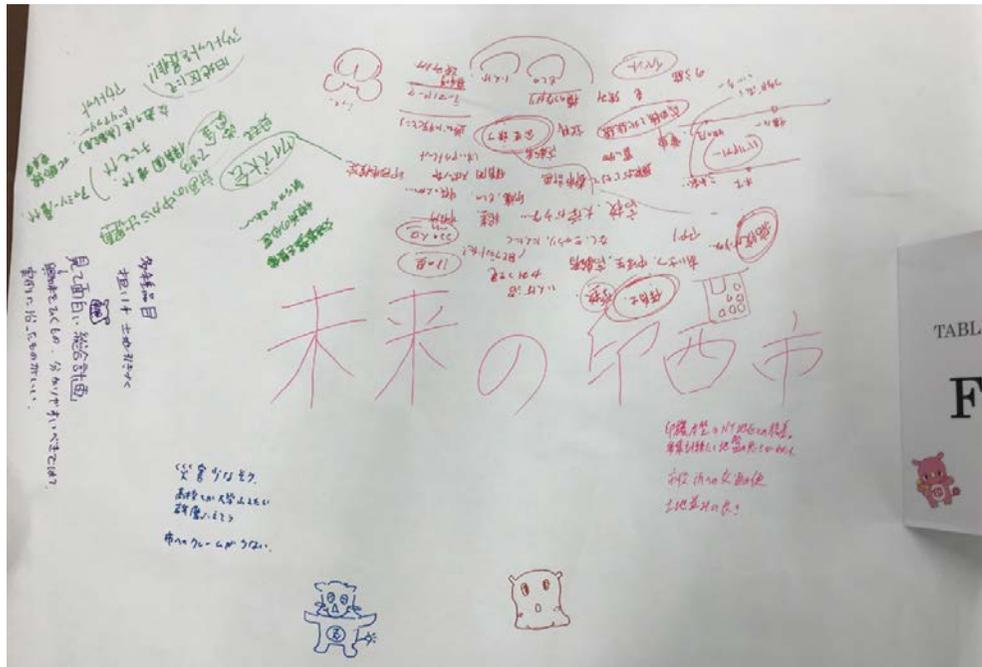
キーワード

- ① 印西市ってどんなまち？
  - ✓ 旧市街は歩道が少ない
  - ✓ 千葉ニュータウンと旧市街で隔たりがあり、ニュータウンは商業施設が多い
  - ✓ ニュータウンから印旛・本笠行きづらい
  - ✓ 高校・大学少ない
- ② 印西市の未来像
  - ✓ 既存地区の活性化
  - ✓ 子どもが大人になっても住み続けている
- ③ 実施すべき施策
  - ✓ 農地の活用
  - ✓ 小・中学校の見直し
  - ✓ 保育園の増加
  - ✓ ふれいあいバスの本数・ルートの見直し
  - ✓ 支所・出張所の行政サービスの種類を増やす
- ④ 総合計画策定の工夫
  - ✓ 学校の授業で取り扱い、計画を身近に感じてもらう

## 第2章 若手職員の意見

### 2-5. 各テーブルの意見 table F

意見が書かれた模造紙



キーワード

#### ①印西市ってどんなまち？

- ✓ 災害少ない
- ✓ 土地並みの良さ
- ✓ 病院少ない
- ✓ なし、きゅうり、にんにく
- ✓ 高校・大学が少ない
- ✓ 印旛沼のカミツキガメ
- ✓ 農地の活用

#### ②印西市の未来像

- ✓ 旧市街地にアウトレット

#### ③実施すべき施策

- ✓ バリアフリー化
- ✓ 保育園を増やす
- ✓ 交通基盤を整備
- ✓ 農作物を多種品目育てる

#### ④総合計画策定の工夫

- ✓ 計画の中から出題するクイズ大会
- ✓ 実例に沿った総合計画